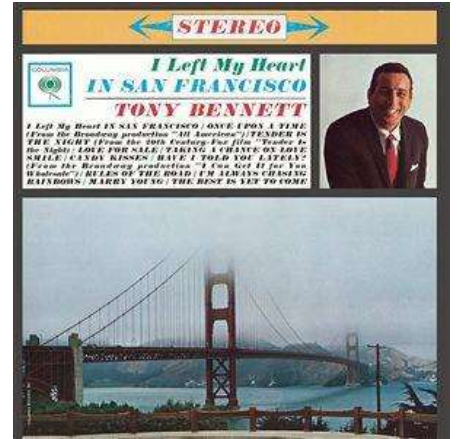


# “I Left My Heart in San Francisco”

By Tony Bennett from “Oldies the Best Hits” by CBS/SONY FAMILY CLUB  
VOL.1-5 「霧のサンフランシスコ」

原曲は古く、1954 にダグラス・クロスとジョージ・コリーの二人によって書かれたもの。1962 年に、トニー・ベネットなど数人によって取り上げられた。アメリカではトニー・ベネットの歌でヒットし最高 19 位ながら 21 週間にわたってチャートイン。表題の他にも、「思い出のサンフランシスコ」「わが心のサンフランシスコ」などの邦題でも知られている。



The loveliness of Paris seems somehow sadly  
gay

The glory that was Rome is of another day.

I've been terribly alone and forgotten in

Manhattan

I'm goin' home to my city by the bay

<CHORUS>

I left my heart in San Francisco

High on a hill it calls to me

To be where little cable cars

Climb halfway to the stars

The morning fog may chill the air

I don't care

My love waits there

In San Francisco

Above the blue and windy sea

When I come home to you

San Francisco

Your golden sun will shine for me

パリは素晴らしい街だけれど

どこか悲しげで憂鬱だ。

ローマの栄光も、今となっては遠い昔のこと。

マンハッタンでは孤独にさいなまれた。思い出したくもない。

帰ろう。あの美しい湾を望む、僕の故郷へ。

<CHORUS>

心はサンフランシスコに残したままだ。

小高い丘が僕を呼んでいる。

そこには小さなケーブルカーがあり

道の途中から星空へと登っていく

朝霧の冷たさが身に沁みようとも、

苦になりはしない。

愛する人が待つ町

サンフランシスコ

青い空と風になびく海

僕が帰るときには、

サンフランシスコよ、

燦々と輝くその光で僕を迎えておくれ。

和訳：遠藤由明 on Oct 19, 2018

トニー・ベネット (Tony Bennett, 1926 年 8 月 3 日 ...) は、ポピュラー音楽の歌手。ニューヨーク州クイーンズ生まれ。イタリア系アメリカ人で、本名はアントニー・ドミニク・ベネデット (Anthony Dominick Benedetto)。芸名は本名を切り詰めたものである。米国において最高の男性ヴォーカリスト、エンターテイナーと称される存在。(From Wikipedia)

